

# 生涯スポーツ・体力づくり全国会議 2021

－人・スポーツ・未来－

## 開催要項

### 1 開催趣旨

平成 27 年 10 月 1 日にスポーツ庁が発足し、平成 29 年 3 月には第 2 期スポーツ基本計画（文部科学省、平成 29 年 3 月 24 日）が策定された。第 2 期スポーツ基本計画においては、スポーツ参画人口を拡大し、スポーツ関係団体がこれまで以上に新たな取組を行うとともに、異なる分野の関係組織と効果的かつ密接に連携・協働することにより、「一億総スポーツ社会」の実現に取り組むことが求められている。

そこで、本会議では、スポーツ立国の実現に向けて、スポーツに関連する多様な人々が一堂に会し、研究協議や意見交換を行い、今後のスポーツ推進方策について検討する。なお、今回は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、オンラインでの開催（ウェビナー）とする。

### 2 主催

スポーツ庁、生涯スポーツ・体力づくり全国会議実行委員会（公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人日本レクリエーション協会、公益財団法人日本体育施設協会、公益財団法人スポーツ安全協会、公益社団法人全国スポーツ推進委員連合、公益社団法人スポーツ健康産業団体連合会、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会、公益財団法人健康・体力づくり事業財団）

### 3 後援

体力づくり国民会議、厚生労働省（申請予定）、経済産業省（申請予定）

### 4 日時・方法

ウェビナー：ライブ配信 令和 3 年 2 月 5 日（金）13：00～16：50  
オンデマンド配信 ライブ配信終了後、準備ができ次第、2 週間程度を予定

### 5 ライブ配信スケジュール

12：00（予定）	サイトオープン
13：00～13：10（10分）	開会式
13：10～13：30（20分）	基調講演
13：30～14：20（50分）	セッション 1
14：20～14：30（10分）	休憩／協賛企業・団体紹介
14：30～14：50（20分）	ショートレクチャー
14：50～15：40（50分）	セッション 2（実技含む）
15：40～15：50（10分）	休憩／協賛企業・団体紹介
15：50～16：40（50分）	セッション 3
16：40～16：50（10分）	閉会式

## 6 全体テーマ

### 「スポーツの力 ～新しい生活様式におけるスポーツ～」

人生 100 年時代を迎えるに当たり、生涯を通じて健やかに過ごすためには、運動・スポーツを通じて健康増進や健康寿命の延伸を実現することが必要不可欠である。スポーツは、心身の健康・体力づくりに役立つことに加え、一人一人の人生をより豊かに充実させ、地域社会を活性化させるなど多種多様な大きな力がある。

新型コロナウイルスの感染拡大防止に伴い、活動自粛が余儀なくされる中、安全な環境下で、私たちの生活の中にスポーツを取り込み、再び活力と潤いのある豊かな生活を取り戻すためにスポーツの灯を守り抜くことが求められている。また、今年度は1年延期された東京 2020 大会の成功に向け、「スポーツの力」で日本を再生し、新たな時代を切り開くことが望まれる。

そこで、改めて「スポーツの力」を再認識し、今、スポーツ関係団体等に求められている新しい生活様式におけるスポーツ推進方策について協議を行う。

## 7 内容

### (1) 基調講演：今だからこそ、新しい生活様式におけるスポーツの力を皆に届けよう！

講師：室伏 広治（スポーツ庁長官）

新型コロナウイルス感染拡大防止のための自粛生活で私たちの生活様式が一変したことにより、運動・スポーツ不足、体重の増加、ストレスや体調不良の訴えなど心身への影響が数々報告されている。感染防止に留意しながら、このような健康二次被害を予防すべく、新しい生活様式においても、多くの国民が安心して安全かつ効果的なスポーツを楽しみ、スポーツを行うことが生活習慣の一部となることが求められている。そこで、この限られた環境下において、「スポーツの力」を国民一人一人に届けるために、地域社会で私たちは何ができるか、何をすべきか、スポーツ庁の取組を中心に紹介する。

### (2) セッション1：新たな生活様式における成人女性のスポーツ参加に向けて

講師：上地 広昭（山口大学教育学部 准教授）

我が国の女性のスポーツ実施率は、男性と比較して全世代において低い。中でも成人女性（20～50代）がスポーツを実施していない理由は「仕事や家事が忙しい」、「面倒くさい」等が多い。また、新たな生活様式の中でも成人女性のスポーツ参加を促進するには、行動実践を妨げるバリア要因を理解し、あらゆる女性の日常生活や生活リズムに合った内容を提供することが重要であり、新しい生活様式の中で気軽に楽しくできる働きかけが求められている。そこで、新たな生活様式における成人女性のスポーツ参加に向け、行動変容を促す方策や働きかけについて理解を深めたい。

### (3) セッション2：「新しい生活様式におけるスポーツ」の実践

講師：平岩 時雄（平岩スポーツコンサルタント代表）

原 秀光（（公財）日本レクリエーション協会 事業部係長）

生涯スポーツのコーディネーターであるスポーツ推進委員は、それぞれの地域においてスポーツ振興の推進役、コーディネーターとしての役割を果たすことが期待されている。また、生涯スポーツ・体力づくりに関わる各団体が養成する指導者においても、それぞれの特性を活かしながら、健康増進や健康寿命の延伸に寄与することが求められている。

スポーツ推進委員などスポーツ振興を担う人たちが、新しい生活様式の下で自らの活動に役立てることができるプログラムや ICT の活用など三密を避けながらいつでも・どこでも・誰とでも・いつまでもできるプログラムなどを提供しようとするものである。

#### (4) セッション3：With コロナ時代における障害者のスポーツ活動

～情報共有と連携の重要性～

講師：田川 豪太（障害者スポーツ文化センター 横浜ラポール）

新型コロナウイルスの感染症対策として障害者スポーツ施設の利用が制限されたことにより、日常的にスポーツをしていた障害者は活動機会が著しく減少し、Quality of Life に影響を受けた可能性は高い。このことは、凶らずも、障害者をはじめ多くの人がスポーツの重要性を改めて再認識する機会になったと言えるだろう。

本セッションでは、スポーツ活動がほぼ停止した段階から再開し、現在に至るまでの障害者スポーツの現状と、行政や関係団体との情報共有及び連携方法等について紹介し、新しい生活様式における障害者スポーツの構築に向けた課題について考えたい。

#### (5) ショートレクチャー：新しい生活様式における身体活動の重要性と増加方策

～第26回 TAFISA ワールドコンGRESS 2019 東京に世界の潮流を探る～

講師：山口 泰雄（流通科学大学特任教授／神戸大学名誉教授）

身体不活動はパンデミックと危惧されており、コロナ禍はそれを加速させた。このような中だからこそ、一人一人に身体活動量を確保させる仕掛けや環境整備が求められる。生涯スポーツを推進する世界組織“The Association For International Sport for All (TAFISA)”は、2年に1回ワールドコンGRESSを開催して世界の事例や身体活動量増加のための方策について情報交換・討議を行っており、令和元年11月、TAFISA-JAPANにより26年ぶりに日本で行われた。本ショートレクチャーでは、特に身体活動量を増加させるにはどのようなアプローチが効果的なのか、本コンGRESSから世界の潮流を報告したい。

#### (6) 協賛企業・団体紹介

### 8 参加者

地方公共団体関係者、スポーツ・レクリエーション団体関係者、各種産業界関係者、学識経験者、その他関係者（約700名）

### 9 参加申込み（締切日：令和3年1月25日（月）予定）

本会議に参加を希望される方は、以下のURLより申込みをお願いします。

なお、インターネットによる申込みができない場合は、下記までお問合せください。

<インターネットによる申込み>	※令和3年1月中旬頃から運用開始予定
-----------------	--------------------

スポーツ庁、公益財団法人日本スポーツ協会ほか実行委員会の各団体のホームページからも申込みいただけます。「生涯スポーツ・体力づくり全国会議2021」と検索してください。
---

<問合せ先>
--------

生涯スポーツ・体力づくり全国会議2021事務局 ※決まり次第、スポーツ庁または（公財）日本スポーツ協会等のホームページにてお知らせいたします。
--

## 10 参加費等

1人2,000円

### 〔振込方法〕

参加申込み受付確認後、請求書を申込代表者あてに E-mail にて送付いたしますので、請求書を御確認の上、指定の口座に期限までにお振り込みください。

## 11 留意事項

本全国会議への参加申込みは、以下の事項に同意の上お申込みください。

- (1) 参加費等については、理由の如何を問わず、お振り込み後の返金はいたしません。なお、参加申込みをした本人の理由で参加できなかった場合、参加費の返金はいたしませんので、御理解御了承くださいますようお願いいたします。
- (2) 申込み時に登録いただいた個人情報については、本全国会議開催に係る事務以外の目的に使用いたしません。
- (3) ウェビナーの参加方法については、お申込まいただいた方へ、後日、運営会社より連絡いたします。
- (4) 同一アカウントの複数使用、第三者への ID・パスワードの譲渡・共有は禁止します。
- (5) ウェビナーに参加するためのデバイス（パソコンやスマートフォン等）は各自御用意ください。
- (6) 安定したインターネット環境下で受講ください。御利用されるデバイス、インターネットの通信状況等により参加できない場合においても、主催者及び運営者は責任を負いません。
- (7) ウェビナーの録音・録画・撮影、スクリーンショット等のご遠慮ください。

## 12 その他

詳細及びその他不明な点については、下記にお問合せをお願いします。

スポーツ庁健康スポーツ課健康・体力づくり係      Tel 03-5253-4111（内線 2998）  
公益財団法人日本スポーツ協会スポーツプロモーション部国内課（実行委員会事務局）  
Tel 03-6910-5811

なお、本全国会議は、以下のとおり各主催団体の公認資格に係る更新のための研修・単位等に該当します。御不明な点は、各団体にお問合せをお願いします。

- （公財）日本体育施設協会が認定する公認指導者の資格更新要件の一つとなっています。会議への参加の確認をもって認定となります。資格更新をされる方は、詳細及び手続に関しては、（公財）日本体育施設協会までメール（mail@jp-taiikushisetsu.or.jp）でご連絡ください。資格更新手続きに必要な参加証を後日メールでお送りいたします。
- （公財）健康・体力づくり事業財団が認定する健康運動指導士、健康運動実践指導者の登録更新のための単位を3単位取得することができます。申込まいただき、会議当日の参加のログの確認をもって認定となり、後日受講証明書を郵送いたします。
- 本年度は、本全国会議の参加は、日本スポーツ協会公認スポーツ指導者の更新研修とはなりませんので、ご注意ください。